

罹患した方の体験談・思ったこと・考えたこと

- 症状は軽かったのですが、周りにうつしてないか、これから症状が悪化するのかなど常に恐怖でした。
- 同居人が罹患し、現在も濃厚接触者として隔離期間中です。同居人は2回接種済みですが罹りました。いくら接種完了したからとはいえ、油断ならないなと思いました。
- 発熱した際の悪寒が酷かった。また、家族にもうつしてしまうのではないかと心配だった。
- 変異株も増えてきていて、気を付けて行動していても感染をしてしまう。過敏かもしれませんが、移動や集まることでもリスクが大きいように感じてしまいました。引き続き長くりモートでの授業や試験・レポートを実施していただけると幸いです。
- 実家暮らしの方には、自分のせいで親にうつすと言うことがどれだけ辛いものかを考えて行動した方がいいかなと感じました。

私は幸い、家族にうつすことはなかったのですが、やはり家族の陰性が出るまで胸が張り裂ける思いでした。もし自分のせいで大切な家族を失ってしまったらどうしようと言う気持ちでいっぱいでした。また、若い人でも重症化しているというニュースをスマホで見るたびに、もし明日起きたら息苦しくなっていたらどうしよう、病院が見つからないでそのままと考えたら、夜眠ることが怖くてできませんでした。

私はこれからも、都内に出る機会があります。(就職活動などで) そのため、もし自分がなったときにうつさないために、家の中でも隔離生活をしようと思っています。また、外出する日が多い時はホテルに泊まることも考えています。大切な人を自分のせいで失ってしまうかもということにならないように、できる限りのことをしたほうが自分のためだと感じました。

- 周りへたくさん迷惑をかけた。特に家族。だからかなり落ち込んだ。味覚嗅覚症状が出たのが1番きつかった。不味すぎて食べられないときがあって大変だった。高熱が出たが、そこまでつらくない。外出はなるべく控えたし、近場で済ませていたのに感染してしまったため、いつなってもおかしくないと感じた。
- 思ったより症状が軽かったが不安になることが多かった
- 自分がどんなに気を付けていても、周りの人が不注意だと感染してしまうので、本当に悔しいです。保健所の方やホテルのスタッフの方は本当に優しい方ばかりで頭が下がります。1人で自分の体調を的確に見極めて説明しなくてはならないのでとても不安です。
- 八月上旬に罹患したものです。PCR検査の結果、体内に入ったウイルスの濃度がとても低く、かなり軽症で済みましたが、発熱症状や、倦怠感など総合してインフルエンザに罹った時と同等か、それ以上に辛かったです。
- もうなりたくない。かかる前はワクチン反対派だったけど、かかったことでワクチンを打つ気になった。